

令和 7 年 8 月 1 日

青森県「農林水産力」強化本部

7 月 3 1 日現在水稻出穂状況

地 域	本 年	平 年	前 年
東 青	9 2	3	6 1
中 南	9 1	5	7 8
西 北	9 7	5	6 5
上 北	9 8	4	9 0
下 北	6 9	5	4 8
三 八	9 3	5	8 7
県全体	9 5	5	7 4

注)単位：％、平年値は過去 10 年間の平均
小数点以下は四捨五入、各農林水産事務所調べ

<概 況>

7 月 3 1 日現在の水稻出穂状況は、県全体で 9 5 ％となった。

県全体の出穂始めは平年より 8 日早い 7 月 2 3 日、出穂最盛期は平年より 7 日早い 7 月 2 8 日、出穂終わりは平年より 9 日早い 7 月 3 1 日であった。

参考〈出穂の進度〉 (月/日)

	本年	平年	前年	
始 め	7/23	7/31	7/27	※始 め：出穂した割合が 5 ％に達した日
最盛期	7/28	8/ 4	7/30	※最盛期：出穂した割合が 5 0 ％に達した日
終わり	7/31	8/ 9	8/ 4	※終わり：出穂した割合が 9 5 ％に達した日

<技術対策>

- ・ 出穂後 1 0 日間は、最も水を必要とする時期のため、出来るだけ湛水状態を保ち、水を切らさないようにする。
- ・ 高温時は、水の入れ替えや掛け流しを行う。
- ・ 用水が不足しているところでは、飽水管理を行うなど地域で効率的に使用する。

報道機関用提供資料	
担 当 課 担 当 者	農林水産部 農産園芸課 稲作・畑作振興グループ 総括主幹 八島 敏行
電話番号	直通 0 1 7 - 7 3 4 - 9 4 8 0 内線 5 0 7 3
報 道 監	農林水産部 次長 栗林 豊 内線 4 9 6 7